

# CTC を起動できない

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[関連製品](#)

[CTC 起動問題を解決して下さい](#)

[方法 1： マシンから CTC キャッシュを削除して下さい](#)

[方法 2： 修正する Internet Explorer 設定](#)

[方法 3： Modify ウィンドウ TCP 機能およびデイセーブ自動 TCP 調整](#)

[方法 4： Java バージョン互換性をチェックして下さい](#)

[方法 5： CTC キャッシュをインストールして下さい](#)

## 概要

この資料は解決するようにステップを Cisco Transport Controller ( CTC ) 起動関連問題を解決するために記述したものです。 CTC は重要な部分 Cisco オプティカル 転送する プラットフォームのおよび使用されるオペレーション、管理およびメンテナンス目的です。 この資料 Addresses ウィンドウ 関連問題だけ。

CTCソフトウェアは光ネットワーク サービス ( ONS ) ノードのコントローラに常駐します。 CTC のノードに得るために、ノードの IP アドレスはユーザーのコンピューターから到達可能でなければなり、IP アドレスはインターネットブラウザから起動する必要があります。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco Transport Controller および使用の基本的な知識
- ユーザーのコンピューターのノードの IP アドレス
- Microsoft Windows オペレーティング システムの基本的な知識

### 使用するコンポーネント

ONS シリーズ ノード 管理のために使用されるこの文書に記載されている情報は Cisco Transport

Controller に基づいています。

解決すべきステップは Windows マシンからの CTC の起動に問題を持っているユーザのためだけです。

## 関連製品

このドキュメントは、次のバージョンのハードウェアとソフトウェアにも使用できます。

- ソフトウェア バージョン リリース 9.0 以上に
- ハードウェアバージョン ONS 15454 M12、M6、M2 および ONS 15600

## CTC 起動問題を解決して下さい

なかったです場合 CTC を起動させるために、これらのメソッドで解決して下さい。

### 方法 1: マシンから CTC キャッシュを削除して下さい

最初に、PC からキャッシュファイルを常に削除することは必要です。

Windows 7 ではにナビゲートして下さい:

C:\Users\test\AppData\Roaming

この例では、「テスト」は現在のユーザです。PC に関しては、現在のユーザを選択して下さい。

「Cisco」と名付けられる削除する必要がある「CTC」と名付けられるフォルダが含まれているフォルダを開いて下さい。

C の中では: **ドライブ ユーザ ユーザー名**は、ctc.log すべてのファイルおよび ctc.ini ファイルを削除します。

Windows XP ナビゲートへの:

C:\Documents and Settings\admin\Application Data\Cisco\CTC

CTC フォルダを削除して下さい。 **admin が = 現在のユーザ**、ユーザ名を選択するところ。

### 方法 2: 修正する Internet Explorer 設定

1. Internet Explorer 7 では、ゾーンにおける保護モードをディセーブルにして下さい: [Tools] > [Internet Options] の順に選択します。[Security] タブをクリックします。適切なゾーンを選択し、次に **イネーブルによって保護される Mode チェックボックス** をチェックを外して下さい。保護モード ステータス (「保護モード:」または「保護モード: を離れて」) IE ステータスバーの右下隅で目に見えます。
2. **メディア** に水平なセキュリティ ゾーンを設定して下さい。

## 方法 3 : Modify ウィンドウ TCP 機能およびディセーブル自動 TCP 調整

1. この方式を使用し、コマンド プロンプトを開き、このコマンドを入力するため:  
`netsh interface tcp set global autotuninglevel=disabled`  
コマンドの出力は OK の筈です。これはコマンドの成功した実行を表します。それが良い結果を生まない場合、管理者としてコマンド プロンプトを実行して下さい。
2. 管理者として動作するコマンド プロンプト、および右クリックをすべての Programs > Accessories > コマンド プロンプトに管理者 ナビゲートとして実行するため。[Windows Vista ベースのコンピュータの HTTPトラフィックのためのレシーブ ウィンドウ自動調整機能](#)
3. Windows に自動的に上記のユーザ設定を上書きする機能があります従ってまたこのステップとそれらを実施したいと思うかもしれません:  
`netsh int tcp set heuristics disabled`  
autotuning をディセーブルにするのに同じ方式を使用して下さい:[ホットフィックスは Windows Vista、Windows サーバ 2008 年、Windows 7、または Windows サーバ 2008 R2 でスケーリングする TCP ウィンドウを改善します](#)

## 方法 4 : Java バージョン互換性をチェックして下さい

Java バージョン互換性があるように確認して下さい。アップデート 37 の Java バージョン 6 はすべての CTC バージョンのためにはたります。

[このダウンロード Java。](#)

## 方法 5 : CTC キャッシュをインストールして下さい

CTC キャッシュは役立ちます、通常 CTC 起動関連 問題のほとんどを解決します。(ノードバージョンによって決まる) 適切なキャッシュ バージョン ダウンロードして下さい。キャッシュをマシンでインストールし、CTC を起動させるのにこのキャッシュを使用して下さい。

[CTC キャッシュをここにダウンロードして下さい。](#)

さらに、キャッシュは **node-name** がノードの IP アドレスであるこのリンクの使用のノードからダウンロードすることができます。

`http://node-name/fs/StartCTC.exe`

注: CTC キャッシュ 9.604 および 9.80 は支援 ソフトウェア リリースバージョン 9.40 およびそれ以前。Cisco バグ ID は [CSCui16205](#) です。